

★80周年記念スペシャル対談★
摩訶不思議TAKARAZUKAに迫る

美学を引き継ぎながら 新しい夢を紡ぐ妖精たち



田辺 聖子△作家△ VS 榛名 由梨△女優△

1914年の創立以来、斬新な試みを続け、オリジナルな芸術文化を築き上げてきた宝塚歌劇。4月1日に80周年を迎えたその多彩な魅力に迫る対談シリーズの第3回目は、戦前からの宝塚ファンで、「準別王子の叛乱」「舞え舞え蝸牛」「新源氏物語」と3本の原作が舞台化されるなど宝塚とは縁の深い田辺聖子さんと、初代オスカル役としてタカラヅカファイバーの火つけ役となり、ブルームを支え続けた女優の榛名由梨さんのビッグな顔合せ。80年の時の流れと共に移り変わるタカラジェンヌ像をめぐって楽しいひとときが流れました。

★宝塚の冒険精神を男性に理解して欲しい

榛名 私、「準別王子の叛乱」の公演の時に、初めて神戸に食事に連れて行って頂いて、紹興酒を教えていただいたの覚えています。

田辺 あまりいいこと教えてないねえ(笑)。

榛名 その時の紹興酒がおいしくて、それ以来、中華料理を食べにいったら必ず注文するぐらい印象的だったんですよ。

先生の作品が舞台化されたのは78年の「準別王子の叛乱」が最初ですが、いつぐらいから宝塚をご覧になってたんですか。

田辺 子供の頃、戦前の葦原邦子さんの頃から見ていてヨッちゃん(春日野八千代)なんて神様みたいに思っていたわ。仕事とか結婚とかで遠ざかっていて、復活したのは甲にしきさんのあたりかしら。

榛名 宝塚の最初のブームがマル(那智わたる)、サチ(内重のぼる)、オソノ(藤里美保)。スータンさん(真帆志ぶき)、カンさま(麻島千穂)の頃で、私たちが音楽学校に入って憧れで見ていた先輩です。その後が、上月晃、古城都、甲にしきさんたちがトップスターで、私は、ミヤコさん(古城)の後を大滝子さんと継いだんです。

田辺 ショーちゃん(榛名)はブームをずっと支えていたわけよね。

榛名 でもトップになった頃は満員じゃない時代が続いていて、お披露目は74年2月の山本周五郎の「さぶ」を舞台化した「白い朝」だったんですが、柱の前までしかお客さんが入っていませんでした。

田辺 昔の大劇場の一階には、真ん中のあたりに大きな柱があって、柱の前、後という表現をしていたわね。

榛名 二階、三階はお客さんが入っていないと座席の背もたれの白いカバーが目立って「あかん、今日も看護婦さんの団体や」って言ってたんです(笑)。

田辺 いまからすると、とても考えられないね。



榛名 「ベルサイユのばら」が当たって、二階も三階も立見でこぼれ落ちそうなお客様の中で毎日舞台に立つことが出来ました。その前の時代を知っているからこそ、私たちはこれだけのお客様に応援されているありがたみがよく判るんです。私が在団した25年は本当に一番いい時期で作品にも恵まれました。

田辺 宝塚の歴史に残る、財産になった代表作をショーちゃんに全部やっているわね。ヨッちゃんの源氏も見ただけれど、ショーちゃんの源氏は色っぽかったわ。色っぽさと若々しい力があって、現代性があって良かった。

榛名 春日野先生から三十年ぶりに私がやって、八年後

これからも楽しいタカラヅカらしい作品が観たいわね

にウタコちゃん（剣幸）がやりました。私の源氏の舞台に彼女は出演していて、源氏が壁の後からほろ酔い気分が出てきて、臘月夜と会う場面の背中の色っぽさが忘れられない。それが自分には出来ないからって私の家で個人レッスンをやりました。

田辺 「隼別王子」の時も役者が揃っていたわね。神代錦さんがヤマトの大王で藤城潤、有明淳さんが脇をしっかり固めて、小松美保さんが女鳥姫で。

榛名 瀬戸内美八さん、順みつきさんたちも月組でひしめきあっていた時代ですから。

田辺 それぞれがトップになっていたんやから厚味があるわね。お小姓が大地真央で、新人公演の主演がウタコ（剣）やったもんね。思えば年月のながれの早いこと。

榛名 先生の「隼別王子」の原作で一番ドキドキしたのは雄鹿と隼別王子の男同志のラブシーンだったんですよ。阿古健先生の脚本でその場面を入れてくださるか心配で、脚本を読んだ時「ヤッター」と思いました。

田辺 あのラブシーンは客席からジワが来たわね。

榛名 その場面をみんなカメラで狙っていて、パシパシヤと音がして集中して芝居が出来ないぐらい。

田辺 雄鹿のルミさん（瀬戸内）がまたうまい人やから。最後がまた泣ける作品やったわね。悲劇だけど悲しみが昇華されて、観終わってから心がすがすがしくなったわ。

榛名 女鳥と私の衣装に、マジックテープで矢が仕掛けてあって、打たれた瞬間に矢が刺さったようにみえるようになっていて、それも宝塚で初めての試みだったんです。あの公演では、女鳥が隼別王子に水を汲んでもらって「おいしい」と答える台詞がしばらくはやったんです。宝塚の印象的な作品からは流行語が生まれるんですよ。台詞を自分たちの日常会話に入れてしまふんですね。

田辺 そこがほんとに宝塚歌劇のいいところ。「隼別王子」の舞台化の話を劇団から出されて、言われてみれば宝塚的かなと思った。阿古先生がよく脚本にまよめてくださった。宝塚は本当にいろんなところに食指を



現役の活躍がOGには刺激になる

までペンで描くだけだったんですが、それではバトラーのリアルさが出ないから床山さんで作ってもらったもみ上げをつけました。今回、天海さんはつけていませんでしたが、私がアドバイスに行ったのは「ナイトアンドデイ」のダンスぐらいです。

田辺 文学は孤独な個人の世界やから伝えられないけれども、宝塚には先輩が築いてきた伝統があって、しかも、その伝統を伝える雰囲気育てているわね。一人ひとりが工夫したものを何年もかけて伝えていくから消えていかないのね。こういう珍しい所もないわね。

榛名 それが伝統なんですね。私自身が先輩からいろんな事を教えてもらったし、叱咤されてきましたから。スータンさんなんか、ご自身がショールしか出ていらっしやらなくても「今日は残んなさい」と言って芝居の稽古をしてくださいましたね。組長だった美山しぐれさん、副組長だった水代玉藻さんなどにもよく個人レッスンをして頂きました。考えさせてくれるアドバイスが多かったです。考える余地のある言葉で、過保護じゃないし冷たくもないんですね。

もうひとつ伝統を感じたのは、『新源氏物語』のときに春日野先生がやられた頃の紫の色がいまの染めではない、ということで紫の衣裳は洗い張りをして春日野先生が着られたものを使わせていただいたんです。

田辺 その頃の素材が良かったんでしうね。大切に衣裳が保存されているのもすごいね。ヨッチちゃんは源氏の香りとしてシャネルの5番を使ってはって、一番前の席ではかすかに漂っていたけれど、衣裳に香りは残ってた？

榛名 いや、わかりませんでしたけれど、シャネルの5番が源氏の時代のお香に近かったらしいですね。

田辺 でもショールちゃんはオスカルに、バトラー、そして源氏とほんとに役に恵まれたわね。

伸ばしていく、この冒険精神がすごいわね。男の人がもつと理解して舞台を観てくれはったらいんですがね。
榛名 公演中、先生はいろんな方を劇場に連れてこられましたね。
田辺 まだまだ男性中心の文化ばかりが先行しているものね。そこに女性文化が同じように混ざって初めて文化は発達するんやから。

★ヒット作品は生徒自身の宝物になる

田辺 お正月に80周年記念公演の『風と共に去りぬ』の再演を観に行ったけれども、天海（祐希）さんのような若い世代でも、ちゃんと男役の伝統が出来ているわね。

榛名 よくやっているなと思いました。初演の時は髭をつけるかどうか賛否両論分かれたましたが、私はつけたおかげでセックスアピールというか、男の人の哀愁が表現できたのかなと思いました。女の子の骨格をしていますから髭に助けてもらわなかったら顔がハードにならないんです。逆に髭をつけることによって、眉毛から目の辺りまでりりしくしないとバランスがとれないということでお化粧もずいぶん研究しました。もみ上げも男役はそれ

榛名 主役はその人に合ったものを与えられた時にヒットすると、それが自分の宝物になって残りますね。

★オリジナルな作品を大切に冒険して欲しい

田辺 この前「夢 すみれ」という短編を書いたの。主人公は定年退職して二度目のお勤めをしている男の人だけれど、思いついてこの人がヘルセンタールに行ったらお婆さん三人が「九段の母」を歌ってるのがすごく面白い。次に小学唱歌を歌い出すと、きれいにハモッていてたものではないと思うわけ。よく聞くと「私たちはバラヅカでございます。」と言うの(笑)。なるほど宝塚80周年だから、早い頃の卒業生はこれぐらいの歳になっていると納得する。彼はもうひとつ、かねてから気に入ったバーを見つけないかと思っていて、ある日フラッと入ったバーにこの前のヘルセンタールのメンバーが居て、カウンタールの中の婆さんママが実は昭和5年「バリゼント」が初舞台のOGやった。「タカラヅカの縄文時代」やなとびっくりしながらも、主人公も旧制中学時代に姉の影に隠れて宝塚に行っていた口なのでこのバーに通うのが楽しみになった。それが、ある日勤め先に閉店の挨拶

状が来て、最終日に行くと、白髪やつるハゲの客で満員なの。それはその店に通いつめたかつての宝塚フアン
の男たちで、閉店時刻の11時をまわると、誰からともなく「すみれの花咲く頃」を歌い出す。婆すみれで「夢、すみれ」という内容なの(笑)。

榛名 いいなあ。舞台化してOGでやりたいわ。よくツレ(鳳蘭)とジュンコ(汀夏子)とオトミ(安奈淳)でバー「ベルババ」をしようって言ってるんです。でも結局3人ともやらずに私一人で一生懸命頑張っているでしょうね。時たまジュンちゃんが「あっやってる」とか言っ
て覗いてチェックしていく(笑)。みんなの性格わかりますでしよう。言うだけの人、見にくるだけの人、飲みにくるだけの人。

田辺 わかる、わかる。でも宝塚の人は共通項があるね。なんとなくいつまでたっても世間慣れしないところがあるみたいね。

榛名 みんな構ってもらうのが好きだね。構われへんかったら淋しくなる。ツレちゃんとかルミコちゃんは典型やね。構われるのが苦手なのがオトミと私。一人でコツコツとマイペースでやっているタイプ。大体二つに分かれます。在団中は朝から晩まで四六時中いっしょにいて、親兄弟よりいっしょにいる時間が長いから、退団して離れていても、会ってギヤーツと言ったらあつという間に宝塚時代に戻ります。

田辺 年とっても、乙女、乙女したところがある。それこそ「婆すみれ」やないけれどその、ほんわかした気分が残るねんなあ。

榛名 大大先輩の方がそういうところ大きいですよ。最近の人たちは大部変わってきて、世の中にパツと出ていって一匹狼でもたくましく生きていけるみたいなタイプが増えましたね。

シヨコちゃん(黒木瞳)は、私たちのベ

ファッションも参考にして楽しんでいるの



ルばらの博多公演を見て、入って来た。マオちゃん(大地)も宝塚でやった後に女優になったかった。二人の意見が一致していて、しかもコンビを組んだから退める時一緒。二人は割り切っていたから外に行ってもしっかりと女優業をやっている。あのあたりからタカラジェンヌ像が変わって来たかな、という気がしないでもないですね。

田辺 そうかもしれないね。だけど考えてみたら、芸能界から宝塚の人を抜けなくなったわね。基礎を作っているし、貢献しているわ。

榛名 革原邦子さんをはじめ、先輩たちが外の世界で築いてくれたものはすごいですね。越路吹雪さんはシャノン界で道を開いて下さった。深緑夏代先生のようにブレイヤーでありながら指導者として私たちを教えて下さる方や日舞でも景千舟さんが毎年舞踊会を開いていらつしやいますし、振付でも羽山紀代美さんや尚すみれさんが劇団でも担当していて、ほかにもたくさんの方がいるんだジャンルで活躍されています。

田辺 ショーちゃんも舞台活動を再開したしね。

榛名 こんど真帆志ぶきさんが初演された『THE CLUB』の公演が東京と神戸であります、女性7人で男性だけの会員制クラブの話は燕尾服でやるんですよ。タップダンス、歌ありの本当のミュージカルです。

田辺 久しぶりにショーちゃんの男役を見られるのは楽しいわね。

榛名 私は宝塚でここまで名前を大きくしてもらったから外でも女優としてやっていきます。卒業生もどんどん増えているけれども、現役が頑張っていてくれるから私たちもそれが励みになります。現役はこれからますます勉強して頑張つてリフレッシュして私たちに刺激を与え



田辺 聖子「たなべ せいこ 大阪出身。放送作家を経て'84年『感傷旅行』で第50回芥川賞受賞。軽妙洒脱でユーモラスな小説で幅広いファン層を持つ人気作家。近作に『ひねくれ一茶』『花衣ぬぐやまつわる…』など。伊丹在住。

て欲しい。私たちのエネルギー源ですから。

田辺 『ブラック・ジャック』のように現在も充分挑戦していらつしやいますが、日本物も増やして欲しいわね。ブロードウェイの作品をするのもいいけれども、やはり宝塚はオリジナルなものを大切にして欲しい。宝塚で見られないものを。

榛名 初期の頃は、ブロードウェイのミュージカルをやるのがひとつの冒険として必要だったんですね。だから『ウエストサイド物語』や『オクラホマ』をやったけれども、もういまは、宝塚ならではの良さを作り上げていますからね。

田辺 『ガイズ&ドールズ』のようにピッタリとはまったものもあつたけれど、これからは宝塚の可能性を示すようなものを作って欲しい。もっともとおもしろい世界があると思う。

榛名 東京の宝塚劇場が建て替えて、浦安に移転する話があるんです。

田辺 東京と宝塚ではお客さんの雰囲気が違うけれども東京の劇場も日比谷から離れないでほしいわ。

榛名 日比谷にあるから、仕事を終わって見に来てくださるお客さんもあるんですね。浦安だとそういうお客様が見られなくなってしまうんです。建て替える間、他の場所を借りていてもいいから、日比谷に劇場を残して欲しいと思います。

田辺 日比谷のあの真ん中にある雰囲気がいいのよね。是非、日比谷に新築して欲しいわね。宝塚歌劇も、クリエーターと経営者の両輪があつてこれまですく回ってきたのだから、先生方の層ももっと厚くしていただいて、これからもっと手を広げて冒険していって欲しいと思っています。(田辺邸にて 企画・構成 瀬川)



榛名 由梨「はるな ゆり 宝塚歌劇団出身。'83年初舞台。'84年月組のトップスターに。初代オスカル、初代レット・パトラを演じ、大ブームの立役者となり専科に在籍後、'88年退団。'89年ミュージカル『ファニー』で本格的に舞台復帰。次回作は5月東京『蜘蛛の巣』6月東京、7月新神戸オリエンタル劇場公演の『THE CLUB』。

第19回

神戸文学賞

募集要項

- 応募作品は日本語で書かれた小説とし、応募資格は問いません。ただし応募作品は、一人一篇に限ります。
- 応募作品は未発表原稿、または締切以前、一年未満に発行された同人誌に掲載したものに限ります。
- 原稿枚数は60～75枚前後。ただし連載を前提とし、14～16枚を1回分、4～5回の連載に耐え得る作品であること。
- 原稿には住所、本名（筆名）、年齢、職業、略歴を明記し、400字程度の作品梗概を必ず付けて下さい。
- 締切りは平成6年8月31日（当日消印も有効）です。
- 受賞作品発表は本誌平成7年新年号にて発表し、同号より作品を連載します。
- 原稿の返却、選考経過などに関する問い合わせには応じられません。
- 受賞作品の著作権は本誌に属します。
- 受賞者には副賞として賞金30万円が贈られます。

■ 原稿の送付、お問い合わせは、
月刊神戸っ子「神戸文学賞係」まで。

〒 650 神戸市中央区東町113—1 大神ビル 9 階

TEL (078) 331—2246

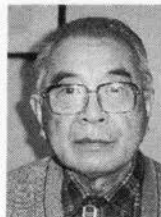
Coffee Break



★画家赤木蘇夫二氏が描く
燦銀の世界

3月、兵庫県民アートギャラリーにて、赤木蘇夫二展が開催された。

赤木さんの作品には、少女を題材にした室内の情景を描いたものが多い。色調は赤を基本に補色を配することが多く、穏やかで暖い光を画面に生み出している。ブティックセリザワのお嬢さん梨二子さんを描いた作品も赤の色が印象的。



赤木蘇夫二さん

赤木さんは但馬、豊岡の出身。帝国美術学校(武蔵野美術大学)を卒業。帰郷し県立豊岡高等学校の美術教員に。若冠30歳で美術団体連合展へ入選を果たした。和魂洋才・油絵の日本化を美術界に形成した赤木さんの友人好みの作品群は圧巻だ。

★大手前女子学園の福井有さんが新著

大手前女子学園理事、大手前女子短期大学副学長などを務める福井さんが新著『コミュニケーションの文化と技術』を出版。

コミュニケーションに関する文化的背景と技術、さらに組織における活動について幅広く論が展開されている。「21世紀はコミュニケーション



福井 有さん

ーションをキーワードとする新しい時代。企業のマーケティングコンセプトも強い力が感じられるプロモーションから、消費者とのコミュニケーションを中心とする方向に変わっていくことが重要。企業も社員一人ひとりのパーソナルアイデンティティの積み重なった組織、個人が光って会社も光るといった考え方を重視する必要がある。そしてそれが企業の自己表現力につながっていくのでは」と示唆する。また、「日本人のコミュニケーションの特質を、日本人の国際化を阻む原因としてはいはならないんです」と福井さんは語る。エビック刊・1300円。

※同書を読者5名様にプレゼントご希望の方は葉書に住所、氏名、年齢を明記の上、月刊神戸っ子「福井さん新著プレゼント」係まで。メ切り5月末日。尚、当選の方は、当編集部まで受け取りに来て頂くことを予めご了承下さい。

★おきやんな女流画家平田郁子展開催

「真つ赤な栄光教会」。我ら神戸っ子に馴染みの深い建物たちが、新進具象画家平田郁子の手にかかると色鮮かに姿を変える。

「ありのままを描くのが具象画ではない。創作を」とは、平田さんの師佐藤廉さん。「彼女は質的空氣が描ける人。どの絵にもここに存在しているような立体感があり、色彩にも透明感がある」。

「自分の家に絵が欲しかったから。10年前、子育てが一段落して、描き始めたきっかけをそう語る。「実際の社会では常識に縛られるけれど、絵の世界は全く自由。描くことが楽しくて、気持ちいいんです」。

花は深く散る桜が好きだ



平田 郁子さん

と、男勝りの美人。4月海文堂ギャラリーでの個展も成功裡に終る。来年夏、井

上尚樹さんとのジョイント展を予定。男性相手に遠慮なく力を発揮して欲しい。

★故郷神戸でデビューリサیتالを開く弓張美季さん

神戸生まれの弓張さん。5歳よりピアノを始め、10歳の時からフランクフルトに5年、ロンドンに3年、そして現在暮らすニューヨークに4年と海外での勉強、演奏活動が続け、この間各地のコンクールに入賞してきた。現在ジュリアード音楽院に在学中だが、今回卒業にあたり、故郷神戸で初リサیتالを開く。

「神戸は、心の中のかげがえない泉。初めて音楽に触れ、色んな国の人達と出会い、多様な学びを体験させ



弓張 美季さん

てもらった私の出発点。この神戸でデビューリサیتالを催すことができることは大変な喜びなんです。このチャンスを大切に、将来自分がより生かされ用いられる様成長し続けたい。当日は自分らしい音色、精一杯の表現で、皆様に語りかけます」と弓張さん。

■弓張美季ピアノリサیتال 6/4(土)6時半開演 神戸朝日本ビル、入場料2500円(自由)

話題の広場



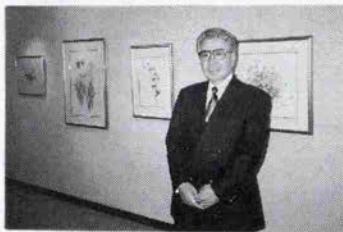
神戸外人倶楽部の I・I の会場で

★いけばな・インターナショナル20周年記念盛大に花を通して友情の輪を広げるいけばな・インターナショナル神戸(ベアテ・ツイロート会長)が、20周年を迎え、4月9日10日と神戸外国人倶楽部において「花合う」をテーマに21回目の花展を開き、いけばな・インターナショナルに、神戸らしく作品を展示して20周年を祝った。

9日の夜は、ホテルオークラ神戸で記念祝賀会が、平安の間で盛大に開かれた。

会長は「花を通しての友情と、お家元の皆様のご協力に感謝しています」。又、貝原知事は「いけばな・インターナショナルの草の根の文化交流こそ、真の国際交流だ」と。亡くなられた前会長をしのび「ケリー夫人慈善基金」もスタートした。

★山本敏雄さん「半どんの会文化賞受賞」を祝う



個展会場で山本さん

兵庫県の有能な行政マンとして活躍された山本敏雄さんが、仕事のかたわら筆を持ち花々を描き、日本画家としての道を歩み初め、また「彩花の会」を主宰。その活躍に対して「半どんの会文化賞」を受賞。記念の個展と祝う会が、

県民会館において4月10日開催され約200人が集った。山本さんは「いつも行政マンとして、文化賞を出す側だったので、初めて頂いた賞ですが、とても嬉しい」と少年のようだった。

★四宮神社芸能塚供養に
扇千景参議院議員来神
桜の美しい4月10日。
中山手通四丁目にある四
宮神社(大山厳宮司)が、
毎年催す芸能塚供養を開
催した。

扇と筆やペンを持って集め焼いて、芸能塚を供養。今年も、神戸出身の扇千景参議院議員が来神。

「主人の中村雁治郎の扇と長男扇雀と嫁が吾妻流(日舞)の家元です。で、昨年舞台で使いました扇を持ってきたて、毎年芸能塚で扇供養をし、芸道精進を祈願しています」と扇数本をか



扇を投げ入れる扇千景さん

り火の中へ投げこむ。晴天の青空に桜。そして、燃える扇や筆たち。芸能塚にふさわしく、瞬時に炎となって燃消してゆく様は美しい。

★三洋化工(株)

創立30周年を迎えて
創立30周年を迎えた三洋



喜びの田中正郎ご夫妻

化工株式会社の中中正郎社長が、厚生大臣表彰受賞。

3月25日、生田神社会館において記念パーティを開き、記念講演を学校法人神戸森学園理事長・神戸大学名誉教授の溝口史郎さんが「ポロブドウ遺蹟のレリーフで見るシヤカカムニの生涯」を。この学術調査に対して助成金を田中社長が創立30周年の記念として贈った。「都市の環境を守る会社として神戸の街のため、これからも役立ちたい」と、田中社長はいきつ。



『海を見る家』(インサレーション=今井祝雄氏、著者所有、写真/編集部)

□随想□神戸に思う

'94 ヨソモンからホン者へ

中西 康子



私にとって心身共に最もいい状態というのは一切の拘束のない自由さのあること。これは私のせいではなくって、どうも星座のせいらしい。水瓶座のことを読むと、そう書いてあったのでそうしておくことにする。従って年令も出身も仕事もやはり関係ないいや、人には言われる肩書きなどというものによって人を推し計ろうとしがちな、重要な価値基準とされている。でもどうも私は苦手のだ。あえて言うのなら、3人の子供ひきつれシングルになった、普通のオバチャン。

こよなく神戸が好きだった頃。

大宝寺町(大阪心斎橋)の自宅から天保山へゆき、関西汽船の「り丸」に乗って一時間半。着いたところが中突堤。元町から三の宮へ。ガード下の靴屋さん、布地屋さんをみて歩いたり、買物したり。又、スケッチブックとセミボールぶら下げて、北野町やら菊水山やら、どこもかも、絵になる街神戸にずうーとあこがれて居りました。

と同時に、私の大好きな「おばさま」の近くに住みたいと思いつづけていたのです。

ようやく、御影に引越したのも束の間、ちよっとヨーロッパに行っているあいだに、「おばさま」は別の世界に旅立たれ、久し振りに歩いた北野町辺りは、まるで、趣味の悪いオモチャ箱街に化け、何だか、トータルでない付焼刃的な街々が出現して、ヨソモンからみる

と、一体どうなったの？が第一声。

少女の胸ときめかせ、船で神戸入りしていた島の内の女の子は、あつという間に50才。

おばさまの姿もなくなつて、神戸のニオイもほとんど消え去つて、何と淋しいことなんでしょう。

ところで、神戸に越してきて、あつという間に七年という歳月が過ぎてしまいました。が、この間、神戸の文化人の集まりというところへ出掛ける機会が多々あったのです。……で……少々、びっくり、頭の中が×○△一瞬ブラック・ボックスに入った気分にしっぱなるのです。

何故って、

まるで金太郎アメだなーと思つてしまうのです。本当に不思議です。先ず、若い人が少ない。国際都市と云われるのに意外と同胞

の、それもお偉い方ばかり。ほかに居られないの？と、心配してしまふのです。

そして、やっぱり、ヨソモンは寄したれへんとこなかなあ——と思つてしまふのです。

尊敬する師匠の一人が、こんな事仰言っていました。

「老醜は曝すもんやない。若者に席は譲らなあかん」と云って、第一線を退かれ、次代の育成に、静かにその情熱を傾けて居られ、又、ご自分の制作に日々を送って居られました。

かろうじて、年一回の個展をつづけている私ですが、毎年一番乗りで会場に来て下さっていた故松田正柏先生のお言葉が耳に鮮明に残っています。「康子さん、売レツ子になんなんさんなヨ」。なれる訳ないのを判っているのに何故？——ようやくナゾ解きができた気

がします。

ところで、今計画中の建物ですが、こんな気持ちもあって、どうしても壊したくないものができたのです。

つまり、街の原風景として、道行く人々の心の中に根づいているもの――古いレンガ塀と、モチの木の大木――設計するにも施工するにも全くやっかいなものですけど、とうとうこの二つの残すべき条件をクリアーして、建てられる様になりました。

構想設計は今井祝雄氏、実施設計は岡本陽氏、そして施工は大工建設さん。音響設計は川崎義博氏。機材はジーベックさん。毎回の打合わせはすてきなものになりそうでワクワクします。ついでに、私はお金の工面に四苦八苦しています。

本当は大好きな神戸に、小さくても愛される建物にしたいと思っています。

考えてみれば、私達は何故海外旅行にワンサとでかけ、ヨーロッパや、アメリカや、南米やらに行き、パチパチシャッター切るのでしょう？山は山であり、川は川であり、街はそのままの街でありつづけているからではないのかしら？？頑固に守っているイエロー・ストーン公園は、自然のまんま。決してリゾート開発はしていません。

ん。

川は川であって、一方通行の水路と化してはいません。海辺でねそべっても痛くはありません。

100年後の子供達が描く日本の都市風景、自然感、一体どんな絵になっているかしら？

私は幸せですわ。たくさんのできた日本中の原風景を、思う存分体感しましたもの。だけど、私の子供は、少しかわいそう。日本国中、毎回一ヶ月、学校休ませて連れまわりましたが、もうすでにぶっこわされているところがたくさんありましたから。そんな所に出くわすと、必ず後部座席の三人の子供達は、パス!!と云って運転手の私の肩たたきます。

先程ニュースで、サラエボの青空市場が砲撃され、多数の死傷者がでたとか。ライフ誌にも毎号、地球上のどこかで起きた衝突の事



「海の水は56億年間、唯の一度も入れ替ったことがない」

が載っています。何といっても、戦争は最大の環境破壊ですが、平和な国日本でもこれに匹敵する位の多くの破壊の現実を直視してもいい時期かも知れません。

生きている限り（人間も、あらゆる動植物もすべて）地球上の自然環境は共有であるはずだろうから。

ちなみに、海の水は56億年間、唯の一度も入れ替ったことがないんですものね。

企業も利の営みの中で、個々考え得る、そして具体的な行動が可能なはずです。叡智がある限り。こんな意味で、互に競い合うのも、面白いことかも知れません。

サステイナブル・ディベロップメント。91のリオデジャネイロで採択された21世紀へのキーワードです。0才から10才まで。又、零細企業から、大企業まで。夫々ができる事って山程あります。

おじいちゃんが云ってました。

「食べたうえには、食べられん」

「着たうえには、着られん」って。いよいよ、借り部屋ですけど、本社事務所も設け、神戸に根づいてゆこうと思っています。

今日は、思いつくまま、小さな視野でしか書いていません。勉強不足はごめんなさい。

何だか日本国中の街の名前が消え去って、全部通し番号にしても何ら問題ないような、そんな気配がしてきたものだから……。

緑と海そして愛

'94神戸まつり

GUIDE

平成6年5月13日(金)～15日(日)

「緑と海そして愛」をテーマに神戸市内各地で繰り広げられる24回
目の大イベント。見て、参加して、思い切りエンジョイしよう!!

○壁画

5月10日(火)～15日(日)

花時計周辺

5月14日(土)～15日(日)

市役所2号館東壁面

在神芸術家グループの創作による壁画の
展示

○おまつり自動車の運行

5月11日(水)～14日(土)

市内一円を巡行

○打上げ花火

5月13日(金)20時～20時10分

メリケンパーク沖

打上げ・仕掛け約250発

5月14日(土)19時30分～20時15分

須磨離宮公園

打上げ・仕掛け約400発

○バルデメール ミニクルージン

ゲ

5月14日(土)9時30分～10時30分

神戸港内 Ⅱ 入場整理券必
要Ⅱ

○東灘なんでもまつり△東灘区▽

5月14日(土)12時30分～20時

住吉公園野球場

・みんなの広場(12時30分～17時30分)

・なんでも広場(17時30分～20時)

・その他 祝い酒、植木市、大道芸他

○六甲ファミリーまつり飾り車パ レード△灘区▽

5月13日(金)13時30分～17時

寿公園～区内一円～王子会場

財団法人 井植記念会

理事長 井植 貞雄

神戸市垂水区青山台一丁目二一
電話(〇七八)七五一五二六

兵庫信用金庫

理事長 園田 正和

姫路市北条口三二七
電話(〇七九二)八二二二五五

三輪運輸工業株式会社

取締役社長 三輪 吉郎

神戸市中央区脇浜町二十一
電話(〇七八)二五一五〇〇一

株式会社 加美乃素本舗

代表取締役
社長 宮崎 幸三

神戸市中央区熊内橋通三三二五
電話(〇七八)二三一四四五

コナミ株式会社

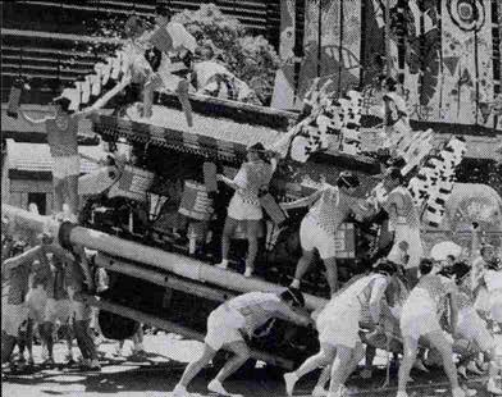
取締役会長 上月 景正

神戸市中央区港島中町七三二二
電話(〇七八)三〇三二三四

帝真貿易株式会社

代表取締役
社長 金井 英朗

神戸市中央区加納町四一八二七
電話(〇七八)三九一一二二六



○六甲ファミリーまつり△灘区▽

5月14日(土) 11時20分～20時
王子競技場前広場他

・子どもパレード(11時20分～13時六甲小・王子会場)

・ファミリーパレード(14時15分～16時20分寿公園・王子会場)

・舞台(13時～20時) 雅楽演奏他

・広場 祝い酒、バザー、模擬店他

○ふれあい中央カーニバル△中央区▽

5月14日(土) 12時～17時

東遊園地他

・東パレード(12時30分～15時王子公園・二宮商店街)

・西パレード(13時～14時30分湊川公園・東遊園地)

・中央会場(12時～17時) ふれあいステージ、ふれあいひろば他

○はっぴいひろば△兵庫区▽

5月14日(土) 10時30分～20時30分

湊川公園

・ドレミDEドン♪(12時45分～17時15分) 歌謡ショー、マスケイ他

・なんどいやDEドン♪(17時15分～20時30分) 和太鼓、阿波踊り他

・のみの市、バザール、夜店他

○きたきたまつり△北区▽

5月14日(土) 10時30分～17時

鈴蘭公園

・パレード(10時50分～12時20分区役所周辺・鈴蘭台駅前・鈴蘭公園)

・おたのしみ広場(10時30分～11時15分) フォンタステックサウンス

・おまつり広場(12時40分～16時45分) お笑いショー、マジックショー他

○長田フェスティバル△長田区▽

5月14日(土) 12時～18時

若松公園他

・中央行事(12時～18時) 長田マダン、キャラクターショー、歌謡ショー他

・その他 似顔絵コーナー、なつかしの夜店、ガレッジセール他

○須磨音楽の森△須磨区▽

5月14日(土) 14時～20時20分

須磨離宮公園・植物園

・みんなのまつり 須磨太鼓、デンマーク体操、民謡流し、人形劇他

・クライマックス In Rikyū 村下孝蔵コンサート、花火他

・おもちの広場 昔なつかしいおもちゃ、ボン菓子他

○のびゆく垂水の祭典△垂水区▽

5月14日(土) 10時30分～17時

垂水小学校他

・オープニングパレード(10時30分～11時、レバンテホール・垂水区役所)

・メインステージ(11時～17時) スペイン舞踊、サンバ、郷土音頭コーナー他

・屋外おまつり市 電話展、JR展、郵便展、児童館コーナー他

・屋内行事(レバンテホール) 民謡のつどい(9時～14時)

バンドー化学株式会社

取締役社長 雀部昌吾

神戸市中央区御幸通六―一―二
電話〇七八―二三二―二九三

株式会社 神明

取締役社長 藤尾益也

神戸市中央区海岸通六―一―
電話〇七八―三七二―二三

東亜外業株式会社

取締役社長 小本洋一郎

神戸市兵庫区西出町二―四―二
電話〇七八―六八一―二二

寄神建設株式会社

取締役社長 寄神美好

神戸市兵庫区七宮町二―一―
電話〇七八―六八一―三二二

レストラングループ 株式会社 サンコトブキ

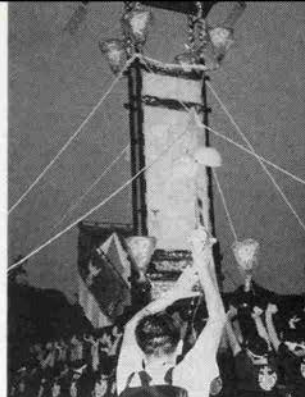
代表取締役社長 細谷俊雄

神戸市中央区北長狭通一―九―一
電話〇七八―三九二―二二六

須磨寺

管長 小池義人

神戸市須磨区須磨寺町四―六―八
電話〇七八―七三一―〇四一六



初参加する石川県富永町のキリコ

○みどりと太陽のまつり△西区▽

5月14日(土) 9時45分～17時25分
ブレンティ中央広場とその周辺

・ステージのまつり 子どもみこし、カクレンジャーショー、お笑いショー他
・ひろはのまつり 模擬店、記念切手の展示販売、体力測定コーナー他

○フェスティバル ポートアイランド

5月14日(土) 13時～17時

ポートアイランド市民広場

・おまつりステージ 港島太鼓、民謡、サンバ、お楽しみ抽選会他

・おまつりひろは テレホンカードの展示即売、模擬店他

○プロムナード コンサート

5月14日(土) 14時～16時
さくら銀行玄関前



神戸まつり マスコット
「Mai」ちゃん

関西学院大学吹奏学部による演奏 ○神戸まつりだノDANCE DANCE DANCE

5月14日(土) 16時～19時

新神戸オリエンタルパークアベニュー・オーバ

ジャズなどの音楽に集ってダンスの模範演技と観客も一緒にのダンスパレード

○神戸まつり ルミナス神戸クルージング

5月14日(土) 15時40分～17時50分
ルミナス神戸2 申込先着順

「ルミナス神戸2」による関西国際空港周遊 定員/100名 料金/大人三千五百円 小人二千五百円

○THE KOBÉ 薪能

5月14日(土) 19時～21時

東遊園地特設舞台

演出・能「舍利」、狂言「太刀撃」

○ホテルロビーコンサート

5月14日(土) 15時(日) ポートピアホテル1Fメインロビー

○布引ハープ園森のホールコンサート

5月14日(土) 16時～17時 布引ハープ園森のホール

―入場整理券必要―

5月15日(日) 14時～16時 布引ハープ園森のホール

14日は、神戸室内合奏団カルテットによるクラシックポピュラー音楽演奏

15日は、市内アマチュアカルテットによるクラシック演奏「コバン森の音楽会」

15日は野点もあり

財団法人 上月教育財団

理事長 上月 景正

神戸市中央区中山手通四一三五
中山手安田ビル二階
電話 〇七八 二七一―二二二二

株式会社 カンキ

代表取締役社長 桐月 正邦

神戸市須磨区外浜町二一九
電話 〇七八 七三三―三三二一

西島ドライクリーナ株式会社

代表取締役社長 西嶋 勲

神戸市灘区記田町二一―二
電話 〇七八 八三一―六六六〇

兵庫大佛

能 福 寺

神戸市兵庫区北逆瀬川町一
電話 〇七八 六五―一七二五

大関化学工業株式会社

取締役社長 津田 明和

神戸市東灘区本山中町一―一六
電話 〇七八 四五―一五九一

株式会社 第一工芸

取締役会長 磯山 朝男
取締役社長 後藤 孝市

神戸市中央区下山手通八一―一三七
電話 〇七八 三七―一三〇一



東京ディズニーランド®からは「アラジンの大冒険」が来るぞ! (© The Walt Disney Company)



○神戸まつり港めぐり「トワイラ

イトクルーズ」

5月14日(土)～15日(日) 18時

40分～20時10分 神戸港内一円

―申込先着順―

港めぐり遊覧船によるトワイライトクルー

○ヨットレース

5月15日(日) 11時～16時30分

須磨沖～塩屋沖

クルーザーの部(100艇)とディンギーの部(50艇)に分かれ須磨沖一帯でレースを展開

○メインフェスティバル

5月15日(日) 11時～16時30分

フラワースタジアム大丸前～元町通周辺及びメリケンパーク

★おまつりパレード(フラワースタジアム大丸前)

「総おどり」「だんじり」「サンパ」をはじめ、約140団体のパレード、また約20団体によるパレードコンテストを実施

★元町パレード(元町通り)

サンパを皮切りに約40団体がパレード

★花舞台(東遊園地 特設舞台)

周辺都市の郷土芸能、民謡、各国の民族舞踊などが一日で楽しめるステージ

★ゆうゆうマルシェ(江戸町筋)

各種団体・企業の物品の廉価販売、空き缶プレスカー、木工コーナー他

★国際味の大通り(浪花町筋)

在神戸事館等による各国の料理・民芸品を販売

★バラエティステージ(さくら銀

行玄関前)

ダンス・演武、バンド等による演奏などのステージ

★おこのみ街道(播磨町筋)

今アムズのガレージセールや、リサイクル自転車コーナーなど、環境について学びながら楽しく参加できる広場

★だんじり通り(明石町筋)

だんじりの迫力ある勇壮な練りが見られる広場

★サンバストリート(東町筋)

各サンバチームが熱演。観客の飛び入り参加も大歓迎

★花ひろば(東遊園地噴水広場)

入船株式会社
インテリアリフネ (ROKKO 23内)

取締役社長 藤 池 昭 之

神戸市灘区新在家南町一丁目
電話 (〇七八) 八五一二八四一

和田興産株式会社

代表取締役 和 田 憲 昌

神戸市中央区栄町通四二二一三
電話 (〇七八) 三六一一一〇〇

高貴茶 杜仲葉
富士杜仲株式会社

代表取締役 上 本 富士哉

尼崎市武庫之荘一丁目九二
電話 (〇六) 四三三〇七七〇

ホテルグランドビスタ

代表取締役 岸 本 昭 男

神戸市中央区加納町二一三三七
電話 (〇七八) 二七一一二二一

新神戸土地株式会社

代表取締役 千 原 政 雄

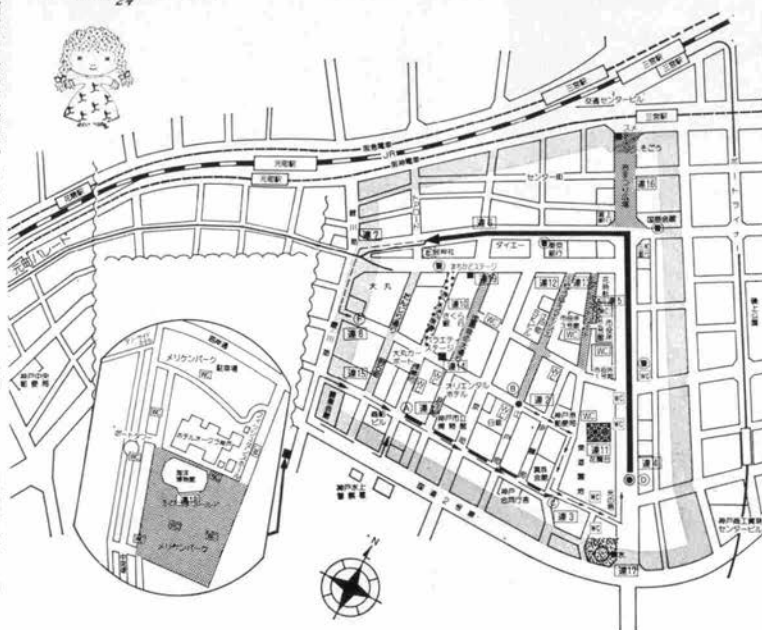
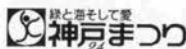
神戸市中央区中山手通五一一三
電話 (〇七八) 三七一一五六六

ユー・アール・エー株式会社

社 長 森 泰 造

兵庫県津名郡東浦町久磯六
電話 (〇七九九) 七四一三二五七

メインフェスティバル会場付近図



- ← おまつりパレード
→ 元町パレード
- おまつりパレード
参加者退場コース
- 参加者退場道路
- (A) 参加受付場所(道1)
- (B) おまつりパレード
集合地点(道2)
- (C) おまつりパレード
出発地点(道3)
- (D) おまつりパレード
出発地点
- (E) おまつりパレード
終了地点(道7)
- (F) おまつりパレード(道8)
- (G) 元町パレード
終了地点(道9)
- (道1) ~ (道18) 連絡所
- パレード関係車両
待機場所
- トイレ
- 交通規制区域
- 花 餅 台(道11)
- ゆゆやマルシェ(道12)
- サンバストリート(道13)
- 国際味の大通り(道14)
- おまつり広場(道15)
- おこのみ広場(道16)
- だんじり通り(道17)
- 花 び ろ ば(道18)
- ちびっこワールド(道18)
- ステージ設置場所
- まつり運営本部(道5)
- 倉庫センター
- 選手センター
- 警察派出所

★まちかどステージ (神戸朝日ビル1Fピロティ)

サンバ、ジャズダンス等のステージ

★おまつり広場 (そこう・国際会館西側)

・「ふれあいまちKOBÉ・愛の輪運動」のPRとバザー
・神戸産業まつり コーヒー豆・靴・調理パン・洋菓子・洋服はぎれの即売、選

★ちびっこワールド (メリケンパーク)

の酒・コーヒの試飲、バルブリンセス出演他
・農産物コーナー 水産加工品、契約野菜の即売・PR他
・メインステージ
・植木市
・各種団体・企業による展示、物販等



①ステージ 東京デザインランド②・キャラバン「アラジンの大冒険」風船ショー、インラインスケートショー、

チャイナ エクスプレス
ライン株式会社

代表取締役 高橋 強

神戸市中央区新港町四一五
ボートタミナル内
電話 〇七八 三三二一五七九一

兵庫新装サッシ株式会社

代表取締役 小林 善孝

神戸市中央区御幸通六一一四
電話 〇七八 二五一一八七〇〇

三洋タクシー株式会社

代表取締役 谷口 逸治

神戸市灘区榎原町一〇二六〇
電話 〇七八 八三一一三三三

株式会社 藤江屋分大

代表取締役 安藤 晋三

明石市本町一〇二二一七
電話 〇七八 九一一三六三五

丸山印刷株式会社

代表取締役 丸山 茂

神戸市中央区八幡通一〇二二
電話 〇七八 二五一一四一四一

ナニワ印刷株式会社

代表取締役 西井 雄三

大阪市北区天満一〇九一
電話 〇六 三五一一七二七



今年はどんなパレードが飛び出すか？！



オリックスファンも大喜びノ



ゲームコーナー、こどもミュージカル等
 ②広場 消防艇「くすのき」への乗船・
 記念撮影、50m級はしご車・救急車・空
 缶プレスカーの展示、模擬店、国際わん
 ぱく相撲神戸大会、ふれあい動物園、ク
 ラフトコーナー、各種ゲームコーナー、
 インラインスケート教室、ミニボニー乗
 馬コーナーなど、おもちゃ箱をひっくり
 返したような楽しい遊びの広場

○神戸まつり ハーバーランド・

ジャズ・パレード

5月14日(土) 14時～17時半

ハーバーランドスペースシアタ

ー等

○市内施設無料開放

5月14日(土)～15日(日)

王子動物園、六甲山牧場、森林
 植物園、相楽園、須磨離宮公園、
 布引ハーブ園

○協賛行事 「バリそして神戸」

西村功の世界 5月12日(木)～

5月17日(火) 大丸神戸店7階

特別ホール アーク・スペース

’92年の自画像から最新作まで、油彩、水
 彩画約40余点の出品

株式会社 ノーリツ

代表取締役 太田 敏郎

神戸市中央区明石町三二
 電話 (〇七八) 三九一―三三六

日本サービス・マネージメント専門学院
 日本ソムリエスクール

校 長 木村 克己

神戸市中央区日暮通三五一二〇
 電話 (〇七八) 二二二―〇八二〇

株式会社 神戸吉兆

代表取締役 湯木 喜和

神戸市中央区小野柄通八―一八

そごう神戸店本館二階
 電話 (〇七八) 二六―一三六三五

株式会社 極東エンタープライズ

代表取締役 黒木 崧

神戸市中央区脇浜町二―一八
 極東ビル
 電話 (〇七八) 二五―一八九〇

株式会社 空間構成研究所

代表取締役 森崎 律子

神戸市須磨区南町一―二二六
 電話 (〇七八) 七三―一八二八

株式会社 新生公司

代表取締役 森 治良

神戸市中央区元町通一―一
 電話 (〇七八) 三九一―四五〇一